

司書のおすすめD 第12回 言語と国家
展示期間 2011年4月～5月

請求記号	タイトル	編著者名	出版者	出版年
K1959	世界の言語入門	黒田竜之助著	講談社	2008
N801.7-65	ことばが招く国際摩擦	鳥飼玖美子著	ジャパントイムズ	1998
N801.8-25	言語世界地図	町田健著	新潮社	2008
N802.9-15	多言語社会がやってきた：世界の言語政策Q&A	河原俊昭, 山本忠行編	くろしお出版	2004
N802.9-24	多民族社会の言語政治学：英語をモノにしたシンガポール人のゆらぐアイデンティティ	奥村みさ[ほか]著	ひつじ書房	2006
N802.9-29	カナダの公用語政策：バイリンガル連邦公務員の言語選択を中心として	矢頭典枝著	リーベル出版	2008
N802.9-3	言語と国家：言語計画ならびに言語政策の研究	Coulmas, Florian著	岩波書店	1987
N802.9-31	オーストラリアの言語教育政策：多文化主義における「多様性」と「統一性」の揺らぎと共存	青木麻衣子著	東信堂	2008
N802.9-32	「言の葉」のフィンランド：言語地域研究序論	吉田欣吾著	東海大学出版会	2008
N802.9-35	EUの言語教育政策：日本の外国語教育への示唆	大谷泰照編集代表	くろしお出版	2010
N802.9-37	言語政策を問う!	田尻英三, 大津由紀雄編	ひつじ書房	2010
N802.9-4	ことばへの権利：言語権とはなにか	言語権研究会編	三元社	1999
N802.9-7	言語政策とは何か	ルイニヤン・カルヴェ著	白水社	2000
N802-23	多言語社会と日本(世界の言語政策:第1集)	河原俊昭編著	くろしお出版	2002
N802-23-2	多言語社会に備えて(世界の言語政策:第2集)	山本忠行, 河原俊昭著	くろしお出版	2007
N802-23-3	多言語社会を生きる(世界の言語政策:第3集)	山本忠行, 河原俊昭著	くろしお出版	2010
N802-29	ヨーロッパの多言語主義はどこまで来たか	『ことばと社会』編集委員会編	三元社	2004
N802-33	欧州諸国の言語法：欧州統合と多言語主義	渋谷謙次郎編	三元社	2005
N802-46	ヨーロッパの言語と国民	タニエル・バジオーニ著	筑摩書房	2006
N802-49	多文化社会オーストラリアの言語教育政策	松田陽子著	ひつじ書房	2009
N802-56	アルザスの言語戦争	ワーンエーヌ・フィリップス著	白水社	2010
N802-57	東アジアにおける言語復興：中国・台湾・沖縄を焦点に	ハインリッヒ・松尾慎編著	三元社	2010
N810-R-26	事典日本の多言語社会	真田信治, 庄司博史編	岩波書店	2005

E12

テーマ展示のリストです。
資料探しにご活用ください。

請求記号	タイトル	編著者名	出版者	出版年
N830.4-111	英語が第二の国語になるってホント!?	国弘正雄著	たちばな出版	2000
N830.4-127	あえて英語公用語論(文春新書:122)	船橋洋一著	文芸春秋	2000